



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター
〒213-0033 川崎市高津区下作延 5-11-8
E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp
URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>

第一回サポーター研修会

平成27年度のサポーター研修会が7月1日から開催された。今年度より悉皆研修会とし、総合教育センターを会場に前半は7月1日午前・午後、7月8日午前・午後の計4回から1回選んで参加することとした。後半は12月4日と12月9日を予定している。

これまでの研修会には、教員経験者であること、大学の授業の関係、子育てのため等独自の事情の判断での欠席が多かった。特別に支援を必要とする子どもへのサポートは、安易な姿勢ではなかなか難しい課題もある。悉皆研修には教育サポーターとしての自覚を、学生も教員OBも同様に身につけてもらいたいというサポートセンターの願いが込められている。

講演では、宮川特別支援教育センター指導主事と高山学校教育部指導課指導主事から「心と体の発達と多様な発達に合わせた指導の工夫」について具体的なお話があった。

7月1日参加者191人、7月8日122人、輝け☆明日の先生の会振り替え参加36人、特別支援公開講座振り替え参加16人 合計365人の参加があった。



講師：宮川淳子指導主事



受付



グループ別情報交換会

- 一 挨拶 理事長
- 二 講演 宮川指導主事
担当課長 高山指導主事
- 三 業務指導 牧田理事
- 四 分科会



キッズパソコン



楽しい英会話遊び



おもしろ科学



社会科ふしぎ発見



チャレンジ算数



キッズセミナー開催

川崎市生涯学習財団主催の夏休み特別講座「キッズセミナー」が7月21日から25日まで生涯学習プラザで開催された。社会科、英語、音楽、国語、算数、図工、パソコンなど、普段の学校では体験できない「おもしろ講座」にわがサポートセンター職員が講師として腕をふるった。

エコチャレンジクラブ



青少年の家の体験事業のひとつに「エコチャレンジクラブ」がある。環境問題への理解と認識を深め、子どもの主体的体験活動を促すことを目的としている。6月6日(土)実施のエコチャレは「ストップ!地球温暖化」をテーマとして30人の小中学生が取り組んだ。川崎市消費者行政センターから6人の指導者が来られ、興味あふれる活動が行われた。

「地球の温度が1度高くなったらどんなことが起こるかな」という問いかけから、「温暖化現象」「調理の工夫」「水道水の使い方」等々、生活環境への課題意識が高まった。

27年 8月の行事予定

日	曜	主な行事
1	土	
2	日	
3	月	(青) エコチャレ③
4	火	(青)プール開放(~6日)
5	水	研究推進委員会(宮ノ下10:00) (山) こども探検クラブ
6	木	(南)情報交換会③ (旭)読み聞かせ
7	金	事務局会(教育会館13時) ★役員会は中止
8	土	
9	日	
10	月	(青) KYWC (山) 中学生郷土理解講座 宮ノ下夏期休業(8月15日まで)
11	火	
12	水	認定化推進会議15:00~
13	木	学習支援合宿(青少年の家)
14	金	学習支援合宿(青少年の家)・宙と緑の科学館
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	(青)プール開放(~20日) (旭)読み聞かせ
19	水	学習・相談部会(10:00宮ノ下)
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	(青) KYWC
26	水	(旭)茶道
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	(青)プール終了

おもしろ造形教室



カッコよく 自分のハンコ
をつくるにはね・・・

どうやって
つくるのかな

先生、ここ
おしえて



青少年の家では、子どもたちが充実した放課後が過ごせるように、活動の機会と場所を提供することで、子どもたちがいろいろなことに興味関心を膨らませ、自ら活動し仲間と遊ぶ楽しさを知ることができるようにと設定

した「放課後おもしろクラブ」がある。そのひとつが「おもしろ造形教室」である。

今回は「落款(らっかん)」づくりである。自分の名前や呼び名をデザインし、トレーシングペーパーに写し、反転して消しゴムに書く。三角刀で印影を彫って完成する。国土舘大学非常勤講師の三村修一先生の指導のもと、西梶ヶ谷小、梶ヶ谷小、宮崎小のクラブの子どもたち20人の目が輝いていたのが印象的であった。